

1 旧市民文化会館等跡地の

利活用方針が決定

磐田版PPP、コンセプトは「官民共創による、まちのひろば」

旧市民文化会館等の跡地利活用は、今年度にワークショップやオンラインプラットフォームなどにより、市民の皆さんの意見やニーズを伺ってきました。

これらを踏まえて、民設民営による新たな施設整備を前提に、市の基本的な考えを示す基本方針を策定しました。

1 コンセプト

官民共創による、まちのひろば

～賑わいを育む 多世代が集う拠点づくり～

2 基本方針（機能イメージ）

【必須】 市民ニーズが高く、整備を必須とする機能

① いつ来ても楽しくワクワクする、子どもの屋内の遊び場づくり

② 磐田市らしさを生かし、何度も訪れたいくなる、

誰もが自分の居場所と感じる場づくり

【期待】 事業者の収益性を確保しつつ、民間の創意工夫を期待する機能

③ 周辺施設との相乗効果が生まれ、地域経済が活性化する場づくり

④ まちなかの景観と調和し、来訪や回遊を促す場づくり

3 利活用における市の基本的な考え方

① 新たな民間施設は、公募型プロポーザルにより決定予定

② 事業実施者は、自ら施設を整備・所有・管理運営（民設民営）

※必須機能部分の整備については、市の関与も検討

③ 土地は市が所有し、事業実施者へ貸与（定期借地権を設定）

4 今後のスケジュール（想定・社会情勢等の変化により見直しの可能性あり）

	R8	R9	R10	R11～
磐田市	公募書類作成・サウンディング調査 → 募集・選定	協定・契約、調整		
事業者		基本設計・実施設計	→ 施工	→ 供用開始